

国産純粋種豚改良協議会

令和 6 年度

功劳賞表彰者名簿



令和 6 年 12 月 18 日

国産純粋種豚改良協議会

国産純粋種豚改良協議会 令和6年度

功労賞表彰者 5名

有限会社 星種豚場 星 正美 氏

株式会社 山田 B.F 山田 芳男 氏

五十嵐農場 五十嵐 清彦 氏

吉沢種豚場 吉澤 重實 氏

一般社団法人 日本養豚協会 小磯 孝 氏



氏名 星 正美

表彰事由

国産純粋種豚改良協議会の立ち上げ準備から発足時より(平成 28 年 3 月)会長を歴任。

官民一体オールジャパンによる、我が国の純粋種豚改良維持体制構築発足に大きく貢献。

氏名 山田 芳男

表彰事由

国産純粋種豚改良協議会の立ち上げ準備から発足時より(平成 28 年 3 月)副会長を歴任。

官民一体オールジャパンによる、我が国の純粋種豚改良維持体制構築発足に大きく貢献。

氏名 五十嵐 清彦

表彰事由

発足時より会員として活動に積極的に参加。

特に大ヨークシャー種の遺伝子検査による繁殖形質改良事業
など育種改良に貢献。

米国 SGI 社故ホドソン博士とも交流が深く、液状・凍結に精液
による交配にもいち早く着手。

令和 5 年 11 月、廃業。

氏名 吉澤 重實

表彰事由

発足時より会員として活動に積極的に参加。

日本の特徴ある豚肉生産に欠かせない、能力の高いデュロック
種を長年維持改良に取り組み、地元群馬県だけではなく広く関
東圏でニーズが高かった。

令和 4 年 8 月、廃業。

氏名 小磯 孝

表彰事由

昭和 55 年 4 月 社団法人 日本種豚登録協会(現在の一般社団法人 日本養豚協会) 入会。現在まで一貫して我が

国における純粋種豚の育種改良・登記登録事業を担当し、本事業を牽引してきた。

令和 7 年 3 月 31 日退職。

氏名 ほし まさみ
星 正美

生年月日 **昭和 27 年 12 月 12 日**

本籍地 **栃木県那須郡那珂川町馬頭 2444 番地**

現住所 **栃木県那須郡那珂川町馬頭 2444 番地**

最終学歴 **栃木県立那須農業高等学校**

(現 栃木県立那須拓陽高等学校)

略歴

①養豚に関する職歴

昭和 46 年 4 月 1 日 養豚業就農

**平成 9 年 5 月 有限会社星種豚場設立 代表取締役 (至
令和 6 年 7 月迄)**

**令和 6 年 7 月 有限会社星種豚場 代表取締役会長 (至
現在)**

②公職歴

農林水産省家畜改良増殖目標畜種別研究委員会 委員

③その他の主な経歴

**平成 6 年 2 月 社団法人日本種豚登録協会 監事(至 平
成 17 年 3 月 迄)**

平成5年6月 社団法人栃木県家畜改良協会 副会長
(至 令和7年3月迄)

平成6年6月 指定種豚場栃木県協議会 会長

平成7年12月 栃木県養豚協会 副会長 (至 平成19年6月迄)

平成18年1月 日本養豚生産者協議会 栃木県支部長
(至 平成22年3月 迄)

平成18年3月 日本養豚生産者協議会 監事 (至 平成22年7月 迄)

平成20年6月 社団法人日本養豚協会 監事 (至 平成22年3月 迄)

平成22年6月 社団法人日本養豚協会 理事 (至 平成22年7月 迄)

※日本養豚生産者協議会が社団法人日本養豚協会に統合

平成22年7月 社団法人日本養豚協会 副会長 (至 平成23年4月 迄)

平成23年4月 一般社団法人日本養豚協会 副会長
(至 平成26年6月 迄)

平成 26 年 6 月 一般社団法人日本養豚協会 代表副会長（至 平成 28 年 6 月 迄）

平成 28 年 6 月 一般社団法人日本養豚協会 会長代行（至 平成 30 年 6 月迄）

平成 28 年 3 月 国産純粋種豚改良協議会 会長（至現在）

平成 22 年 7 月 栃木県養豚協会 会長（至 令和 6 年 6 月迄）

平成 17 年 6 月 社団法人栃木県畜産協会 理事（至 平成 25 年 4 月迄）

平成 25 年 4 月 公益社団法人栃木県畜産協会 理事（至 令和 6 年 6 月迄）

養豚生産または養豚関連業務に従事した年数

53 年（昭和 46 年から至 現在）

養豚の概要 複合経営

功績

平成26年10月23日 農林水産大臣賞（畜産経営部門）受賞

平成27年11月23日 農林水産祭天皇杯（畜産部門）受賞

平成30年 4月29日 黄綬褒章受章



星 正美

氏名 ^{やまだ よしお} 山田 芳男

生年月日 昭和 24 年 5 月 17 日

本籍地 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡庚 600

現住所 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡庚 551-1

最終学歴 八ヶ岳中央農業実践大学校

略歴

①養豚に関する職歴

昭和 44 年 養豚業就農

平成 30 年 2 月 15 日 株式会社山田 B.F 代表取締役
(至 現在)

③その他の主な経歴

平成 9 年 2 月 社団法人日本種豚登録協会 理事(至 平成 12 年 5 月 迄)

平成 12 年 5 月 社団法人日本種豚登録協会 監事 (至 平成 14 年 5 月 迄)

平成 14 年 5 月 社団法人日本種豚登録協会 理事(至 平成 16 年 5 月 迄)

平成 10 年 2 月 社団法人全国養豚協会 理事(至 平成 17 年 3 月 迄)

平成 3 年 6 月 新潟県養豚協会 会長(至 平成 26 年 6 月 迄)

養豚生産または養豚関連業務に従事した年数

55 年 (昭和 44 年から至 現在)

養豚の概要 **専業経営 純粋種豚 150 頭(令和 6 年度)**

功績

**平成 24 年 11 月 3 日 新潟県褒賞規則 第 2 条に基づく
表彰(新潟県における農林水産業の振興に貢献)**

山田 芳男



氏名 ^{い が ら し}五十嵐 ^{きよひこ}清彦

生年月日 昭和 27 年 12 月 8 日

本籍地 福島県大沼郡会津美里町境野字館ノ前 3425

現住所 福島県大沼郡会津美里町境野字館ノ前 3425

最終学歴 福島県立会津農林学校

略歴

①養豚に関する職歴

昭和 46 年 養豚業就農(至 令和 5 年 11 月 迄)

福島県養豚協会 理事

②公職歴

新鶴村農業委員・新鶴村青年会会長・会津宮川土地改良区
理事・新鶴村消防団指導員

養豚生産または養豚関連業務に従事した年数

52 年 (昭和 46 年から至 令和 5 年 11 月 迄(廃業))



五十嵐 清彦

氏名 よしざわ しげみ 吉澤 重實

生年月日 昭和 2 5 年 1 1 月 1 0 日生

本籍地 群馬県前橋市荻窪町 927-1

現住所 群馬県前橋市荻窪町 927-1

最終学歴 群馬県立勢多農林高等学校

略歴

①養豚に関する職歴

昭和 4 3 年 4 月 養豚業就農(至 4 年 8 月 迄)

群馬県養豚協会種豚生産者部会 副部会長

前橋市農業協同組合養豚部長

養豚生産または養豚関連業務に従事した年数

4 5 年

(昭和 4 3 年 4 月から至 令和 4 年 8 月 21 日 迄(廃業))

養豚の概要 デュロック純粋種豚生産・野菜・米の複合経営

繋養豚

①種豚(デュロック種のみ) 2 5 頭

功績

平成 9 年 10 月 7 日 第 2 回群馬県畜産共進会 名誉賞
(最高位)農林水産大臣賞受賞

平成 20 年 10 月 7 日 第 13 回群馬県畜産共進会 名誉
賞(最高位)農林水産大臣賞受賞

平成 23 年 9 月 27 日 第 15 回群馬県畜産共進会 名誉
賞(最高位)



吉澤 重實

氏名 こいそ たかし
小磯 孝

生年月日 **1956 年 12 月 19 日**

本籍地 **東京都**

現住所 **東京都府中市**

最終学歴 **日本獣医生命科学大学**

(旧 日本獣医畜産大学 畜産学科

略歴

①養豚に関する職歴

**1980 年 4 月 社団法人 日本種豚登録協会(現 一般社
団法人 日本養豚協会(JPPA))に就職**

②公職歴

農林水産省家畜改良増殖目標畜種別研究委員会 委員

養豚生産または養豚関連業務に従事した年

44 年 9 ヶ月(1980 年 4 月から至 現在)

功績

当協会に就職して 44 年 9 ヶ月、我が国の種豚登録事業の電算化システム構築、育種改良事業の豚の遺伝的能力評価の推進、豚トレーサビリティ認証制度の構築に従事した。

日本養豚学会役員、日本 SPF 豚協会認定委員を 20 年以上にわたり務めた。

また、国等の豚遺伝的能力評価、アニマルウェルフェア、J A S 規格、食肉格付、日本農林規格(JAS)、エコフィード、ISO 規格動物用電子タグ等の委員等を数多く務めた。



小磯 孝

【参考】

国産純粋種豚改良協議会功労者表彰基準内規

制定 令和6年(2024年)4月1日

本会功労者に対する会長賞表彰は、次の各号を満たす者を対象とする。

1.本会の会員として3年以上活動を行い、本会の事業運営に寄与した者。

2.本会会員又は事務局より推薦のあった者。

なお、対象者については、国産純粋種豚改良協議会ワーキンググループに諮り、全会一致の賛成をもって表彰者とする。

附則

1 この内規の改廃は、会長の決するところによる。

国産純粋種豚改良協議会 功労者表彰推薦書

国産純粋種豚改良協議会

会長 殿

年 月 日

申請者

今般、国産純粋種豚改良協議会功労者表彰基準内規に基づいて、下記の者を功労者表彰対象者として推薦したいので申請します。

記

1. 対象者

住所

氏名

2. 表彰理由